2020年11月18日

会社名　株式会社Kids Smile Holdings
（コード7084：マザーズ）
住所　東京都品川区西五反田一丁目３番８号
代表者　代表取締役社長　中西　正文
問い合わせ先　経営企画部　IR担当
電話番号　03-6421-7015

〈マザーズ〉投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会の動画配信を行いましたので、お知らせいたします。

● 配信状況

配信日時　2020年11月18日（水）15:30～

配信方法　インターネットを利用した動画配信

説明者　代表取締役社長　中西　正文

説明会資料名　2021年３月期第２四半期決算補足資料

【添付資料】

１．投資説明会において使用した資料

※　この書面（添付資料を含む。）は、有価証券上場規程施行規則第427条に基づき、公衆縦覧に供されます。

2021年３月期
第２四半期決算 補足資料

株式会社 Kids Smile Holdings

証券コード 7084

2020年11月18日

KIDS SMILE HOLDINGS

2021年３月期第２四半期

決算概要

© 株式会社 Kids Smile Holdings

決算ハイライト

2021年３月期 第２四半期累計

売上高　44.3億円　　経常利益　9.2億円

売上高　認可外保育施設は1Qにコロナ影響を受けたものの、認可保育所は今上期に10施設開設し、概ね計画通り伸長（１Qは9施設、２Qは1施設開設）

営業利益　新規開設に伴う準備費負担、コロナ影響等で営業赤字。認可外保育施設の利用率の回復や新規開設費用の減少で、2Qのみの赤字幅は1Q比大幅縮小

経常利益　新規開設にかかる補助金収入のさらなる積み上げで9.2億円

単位：百万円	第２四半期（累計）	第１四半期（４月-６月）	第２四半期（７月-９月）
売上高	**4,430**	2,167	**2,262**
営業利益	**▲317**	▲287	**▲30**
経常利益	**921**	816	**105**

© 株式会社 Kids Smile Holdings

連結損益計算書

単位：百万円	2020年３月期 第２四半期	**2021年３月期 第２四半期**	**増減額**	**前年 同期比**
売上高	3,438	**4,430**	991	128.8%
営業利益	▲306	**▲317**	▲11	-
経常利益	1,770	**921**	▲848	52.1%
親会社に帰属する 四半期純利益	1,111	**600**	▲511	54.0%

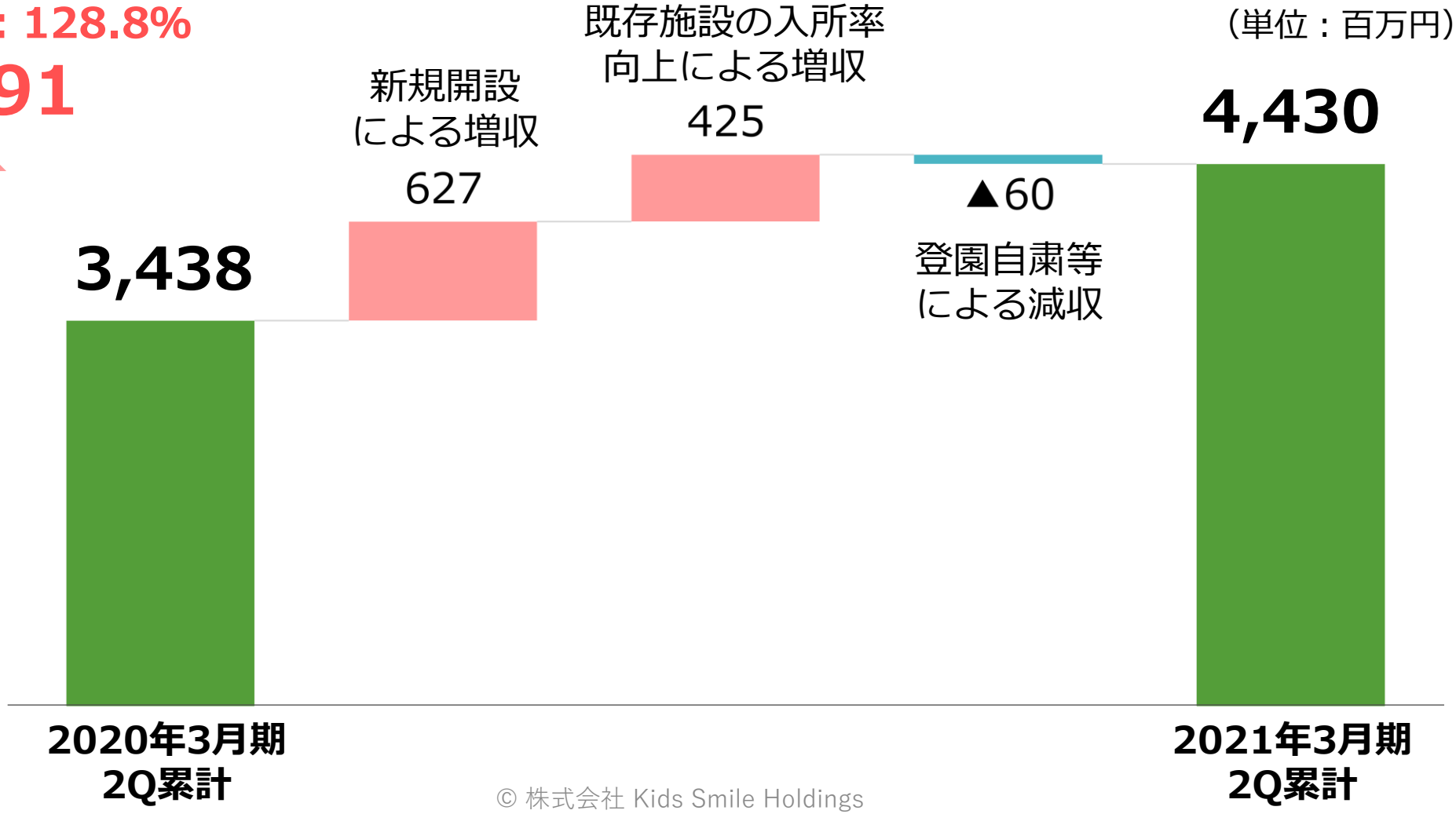
© 株式会社 Kids Smile Holdings

売上高 変動分析（前期第２四半期対比）

認可保育所の新規開設と既存施設の入所率向上で増収

前年同期比：128.8%

+991

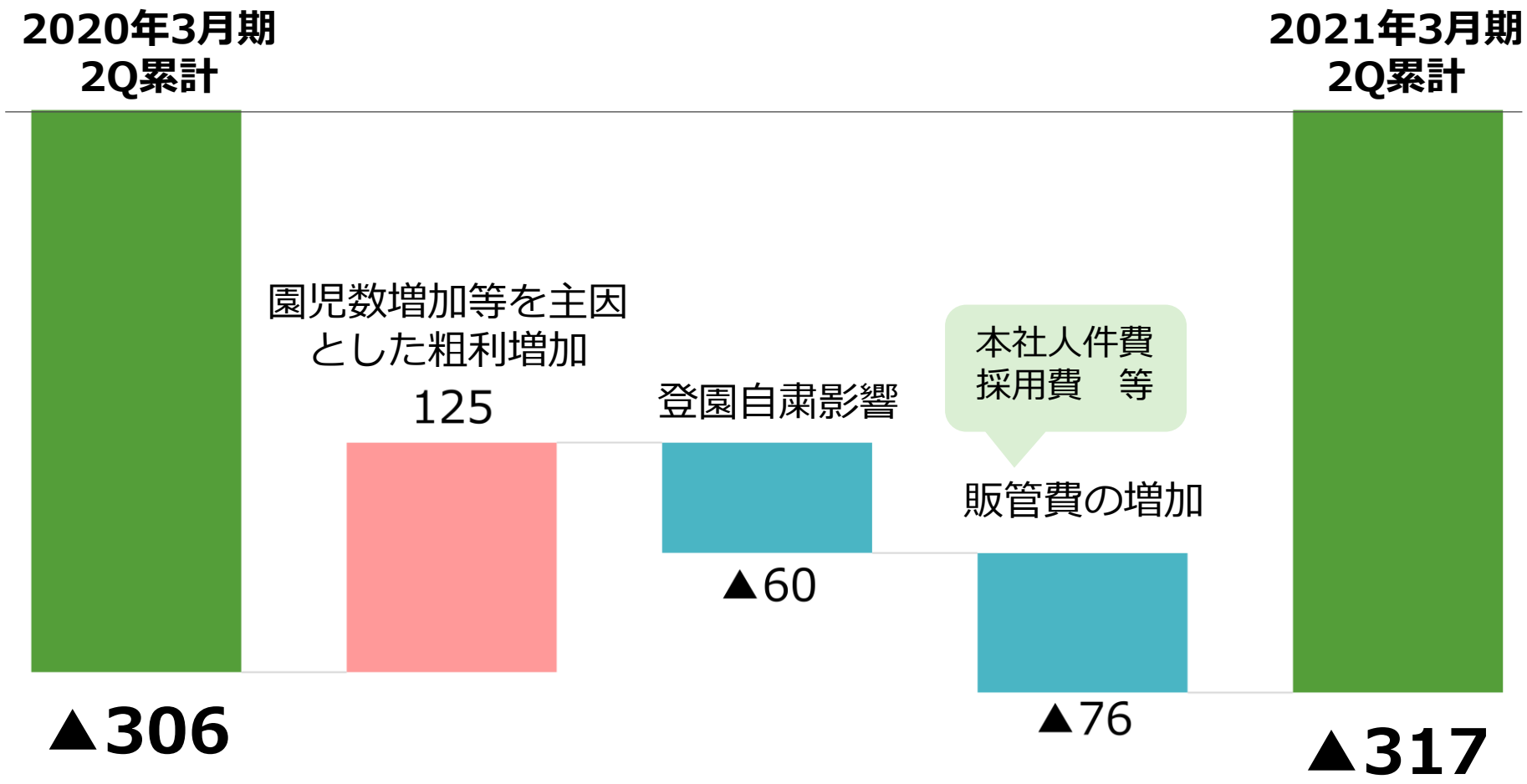


© 株式会社 Kids Smile Holdings

営業利益 変動分析（前期第２四半期対比）

売上増加が寄与、登園自粛の影響と販管費の増加で微減

（単位：百万円）



前年同期比
▲11

© 株式会社 Kids Smile Holdings

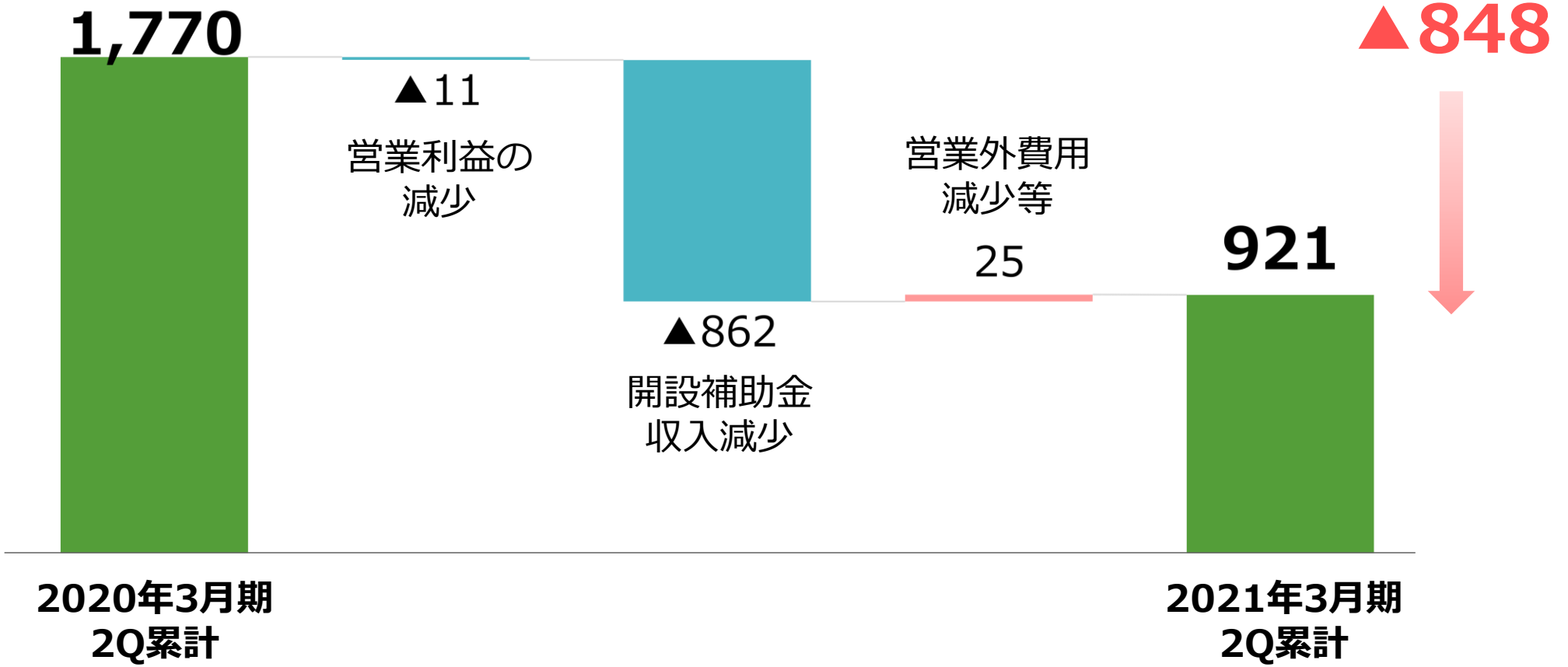
経常利益 変動分析（前期第２四半期対比）

KIDS SMILE HOLDINGS
キッズスマイル ホールディングス

開設補助金の対象施設の減少*で減益

（単位：百万円）

*前２Ｑ:13施設 ⇒ ２Ｑ:９施設



© 株式会社 Kids Smile Holdings

連結貸借対照表

KIDS SMILE HOLDINGS
キッズスマイル ホールディングス

単位：百万円	2020年３月期	2021年３月期 第２四半期	増減額	増減要因
流動資産	2,545	**1,756**	▲789	現金及び預金　▲807
固定資産	8,979	**8,954**	▲25	建物及び構築物　＋1,124 建物仮勘定　▲1,341
資産合計	11,525	**10,710**	▲814	
流動負債	3,616	**2,079**	▲1,537	短期借入金　▲1,547
固定負債	3,181	**3,288**	106	長期借入金　▲195 繰延税金負債　＋291
負債合計	6,798	**5,367**	▲1,430	
純資産	4,726	**5,342**	615	利益剰余金　＋600
負債・純資産合計	11,525	**10,710**	▲814	
有利子負債	4,060	**2,200**	▲1,859	
自己資本比率	41.0%	**49.9%**	＋8.9%	*自己資本比率 = 純資産 ÷ 総資産

© 株式会社 Kids Smile Holdings

財務安定性 - 健全な財務基盤 -

単位：百万円	2020年 3月期	2021年 3月期2Q
総資産	11,525	**10,710**
有利子負債	4,060	**2,200**
純資産	4,726	**5,342**
有利子負債比率 （有利子負債 ÷ 純資産）	85.9%	**41.2%**
自己資本比率 （純資産 ÷ 総資産）	41.0%	**49.9%**

＜有利子負債比率＞

新規開設に伴い調達した借入金を返済し、有利子負債は減少。
財務の安定性を示す指標である有利子負債比率は100%を大きく下回り、財務の安定性は高い。

＜自己資本比率＞

利益剰余金の積み上げと借入金の返済で、財務の安定性を示す指標である自己資本比率は41.0%から49.9%に上昇。財務の安定性は高い。

© 株式会社 Kids Smile Holdings

連結キャッシュ・フロー計算書

KIDS SMILE HOLDINGS
キッズスマイル ホールディングス

フリーキャッシュフローは、コロナ禍でも10億円を維持

単位：百万円	2020年３月期 第２四半期	**2021年３月期 第２四半期**	**増減額**	**増減要因**
現金及び現金同等物の 四半期首残高	696	**1,526**	829	
営業活動による キャッシュ・フロー	2,041	**1,529**	▲512	補助金の受取額　▲862
投資活動による キャッシュ・フロー	▲1,018	**▲492**	525	固定資産の取得の減少 ＋520
フリー キャッシュフロー（*）	1,023	**1,036**	13	
財務活動による キャッシュ・フロー	▲1,293	**▲1,844**	▲550	短期借入金の返済 ▲668
現金及び現金同等物の 四半期末残高	427	**718**	291	

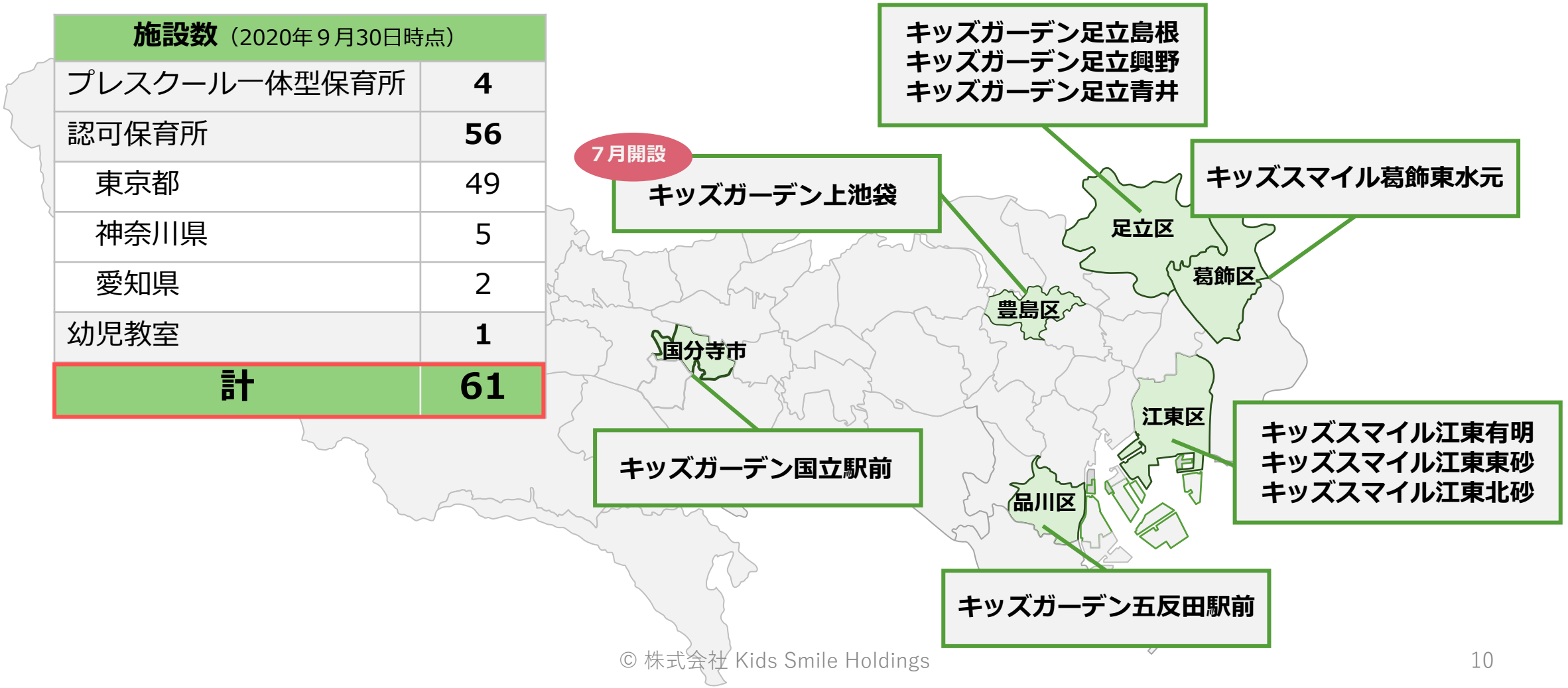
（*）フリーキャッシュフロー ＝ 営業活動によるCF ＋ 投資活動によるCF

© 株式会社 Kids Smile Holdings

運営施設の状況

東京都に認可保育所を４月に９施設、７月に１施設開設

施設数（2020年９月30日時点）	
プレスクール一体型保育所	4
認可保育所	56
東京都	49
神奈川県	5
愛知県	2
幼児教室	1
計	61

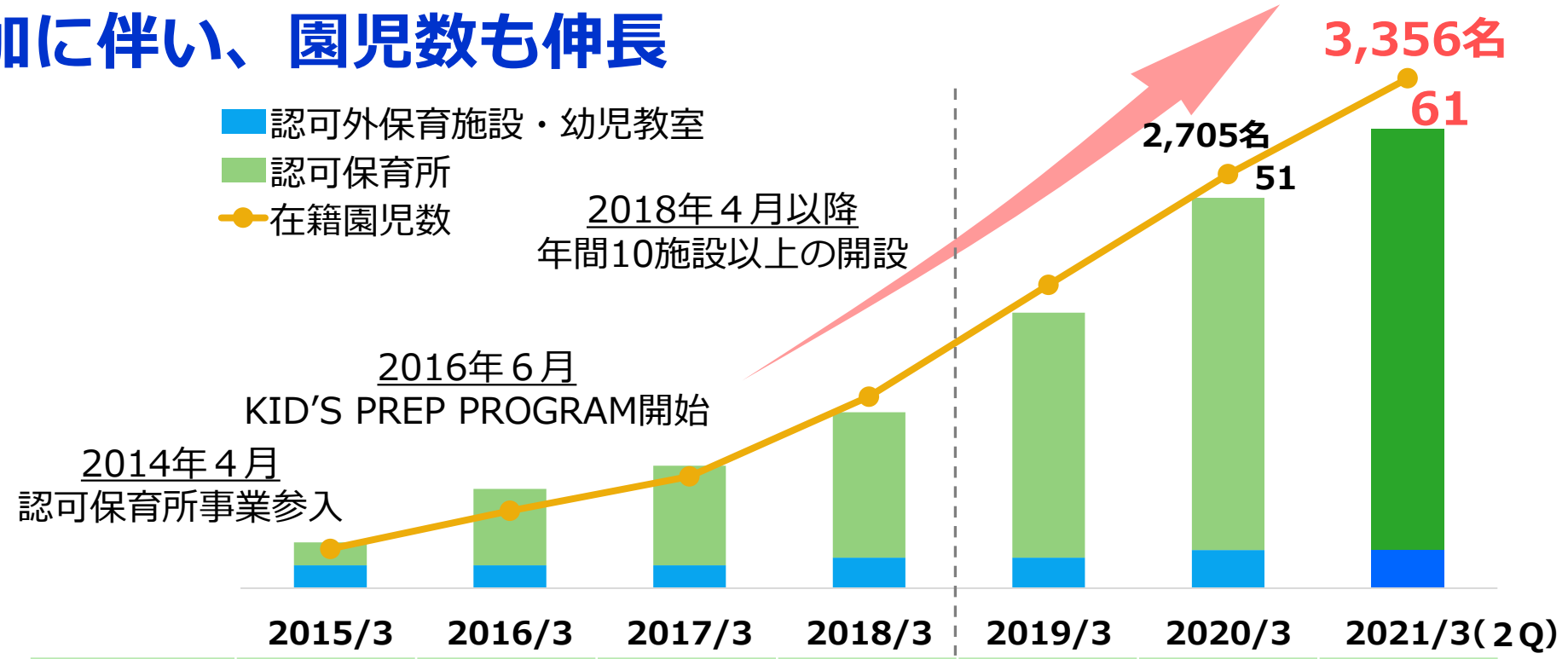


© 株式会社 Kids Smile Holdings

運営施設数及び在籍園児数の推移

KIDS SMILE HOLDINGS
キッズスマイル ホールディングス

施設増加に伴い、園児数も伸長



	2015年３月期	2016年３月期	2017年３月期	2018年３月期	2019年３月期	2020年３月期	2021年３月期（２Q）
認可外保育施設 幼児教室	3	3	3	4	4	5	**5**
認可保育所	3	10	13	19	32	46	**56**
在籍園児数	258	506	731	1,252	1,982	2,705	**3,356**

© 株式会社 Kids Smile Holdings

2021年３月期 業績予想

単位：百万円	2021年3月期 第２四半期	2021年3月期 業績予想
売上高	**4,430**	**8,852**
（前 期）	3,438	7,275
営業利益	**▲317**	**▲682**
（前 期）	▲306	▲323
経常利益	**921**	**651**
（前 期）	1,770	1,885
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	**600**	**387**
（前 期）	1,111	1,175

通期業績予想は据え置き

当第２四半期は認可外保育施設の利用率も回復し、年度予算は**順調に進捗**。

通期業績予想は、新型コロナウイルス感染症による休園やそれに伴う返金による売上減少を想定し、据え置き。

なお、12月に東京都目黒区に認可保育所１施設 開設予定。

© 株式会社 Kids Smile Holdings

上期のトピック ① - 学童事業への展開決定 -

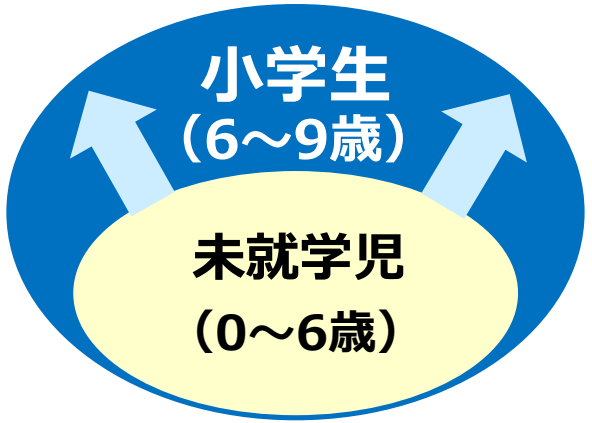
KIDS SMILE HOLDINGS
キッズスマイル ホールディングス

サービス提供対象年齢の拡大

今まで：0～6歳まで

これから：0～9歳まで

一貫した教育サービスの提供



KIDS GARDEN
AFTER SCHOOL
Education Lab

2021年４月 東京・広尾に
学習環境の強化に特化したハイエンド学童を開設予定

STEAM教育
iPadで行う そろばん
プログラミング教育

学習
大手塾監修の教材使用
宿題フォロー

英語
ネイティブ講師常駐
帰国子女受入あり

運動
運動神経向上レッスン
運動の宿題フォロー

© 株式会社 Kids Smile Holdings

上期のトピック ② - パートナーシップ連携強化 -

ヒューリック株式会社と業務提携契約を締結

2015年2月
業務提携

2020年9月
業務提携

伸芽会

リソー教育グループ
60年の歴史を持つ
幼児教育のパイオニア

KIDS SMILE HOLDINGS
キッズスマイル ホールディングス

保育所・幼児教室の運営
幼児教育プログラム開発

ヒューリック株式会社

東証１部上場
こども教育事業に
新規参入を発表

当社とヒューリック㈱は、両社のシナジー効果の創出を目指します。
＜業務提携の内容＞

- **こども教育に関わる新規事業**の共同検討
- 当社グループのプレスクール及び認可保育所の**開園サポート**
- 両社の**知識・ノウハウ及びネットワーク**等の相互活用

© 株式会社 Kids Smile Holdings

中長期の成長ビジョン

© 株式会社 Kids Smile Holdings

目指す当社像

0～9歳における全ての幼児教育サービスを提供する「キッズガーデン教育圏」を築き広めていく。

「キッズガーデン教育圏」構想

1．対象年齢の拡大
これまでのプレスクール・認可・幼児教室（対象0~6歳）に、2021年4月に学童（対象6~9歳）を開校し、**0~9歳における全ての年齢**に対象を拡大。

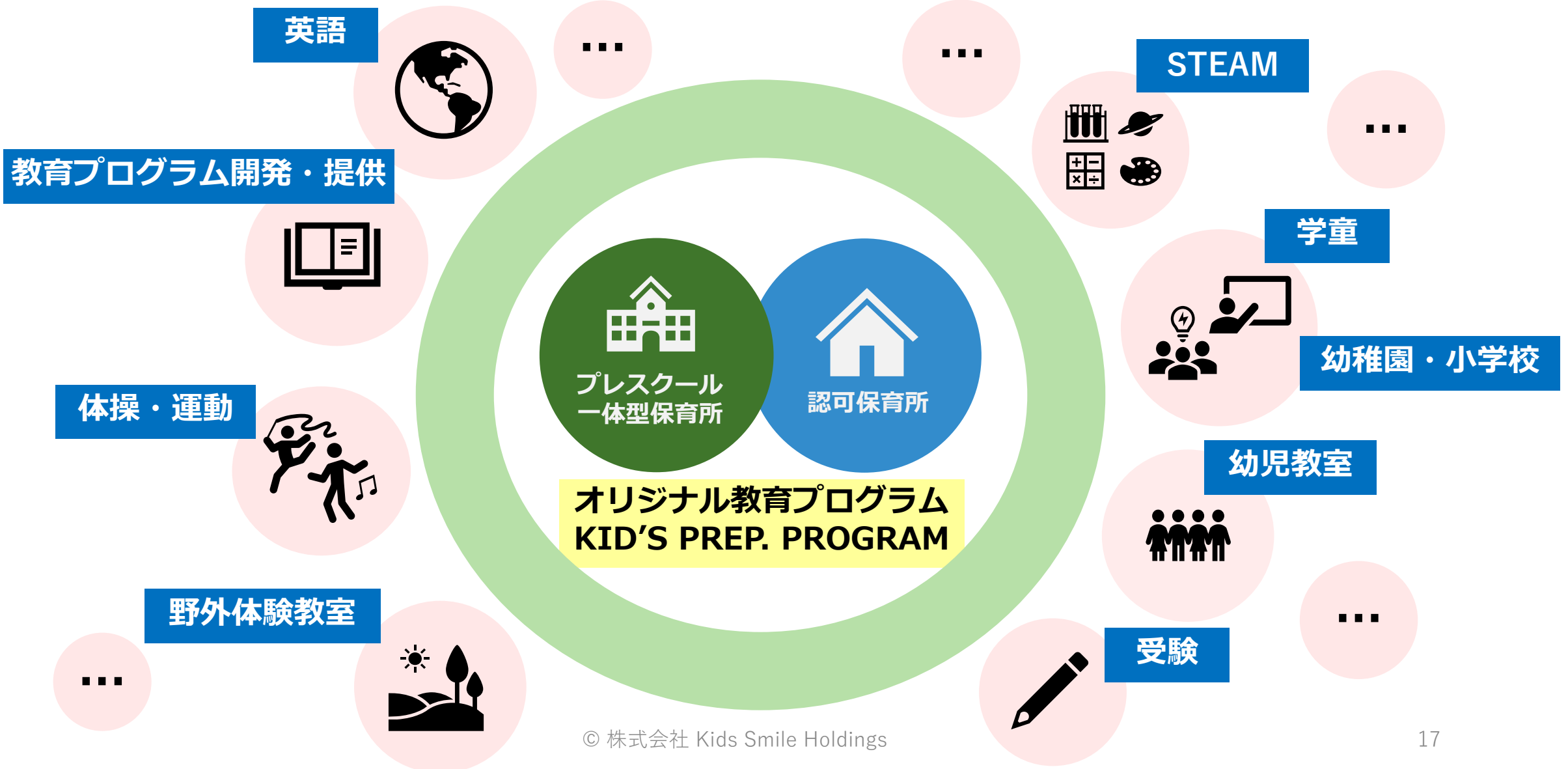
2．提供サービスの拡充
学童・幼児教室・運動/野外体験教室等へサービスを拡大して展開。

3．キッズガーデン・ネットワークの構築
自社展開に加え、フランチャイズ、M&A、業務提携など様々な形で他事業者と連携。

4．対象エリアの拡大
東京以外の関東圏、中京・関西・福岡など全国の大都市圏に展開。
日本式教育に親和性の高いアジアから海外へ展開。

© 株式会社 Kids Smile Holdings

キッズガーデン教育圏



© 株式会社 Kids Smile Holdings

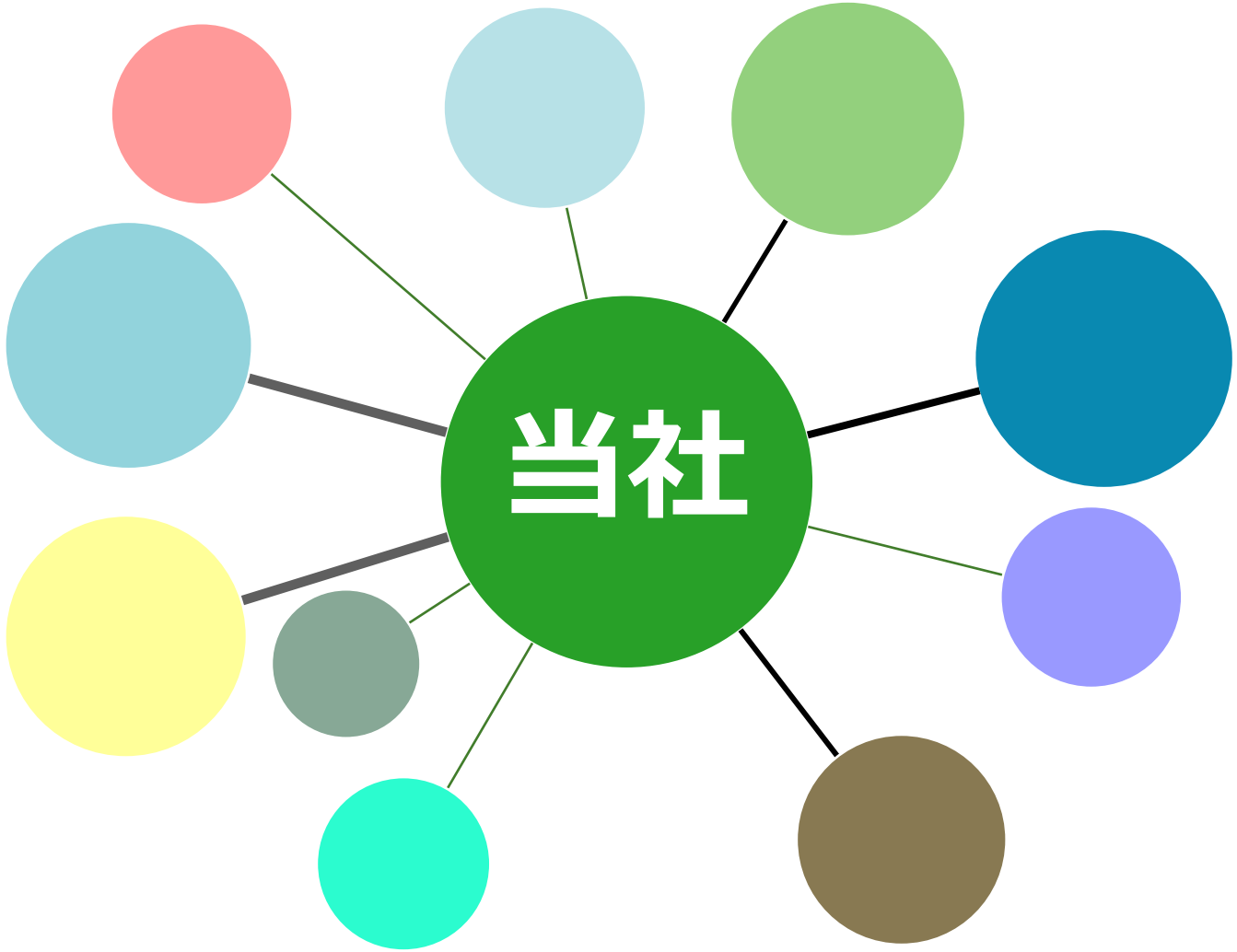
キッズガーデン・ネットワーク

KIDS SMILE HOLDINGS
キッズスマイル ホールディングス

多様なパートナーシップ連携によるネットワーク化

- プログラム提供
- フランチャイズ
- 業務提携／支援
- 資本提携
- M&A

ノウハウ　人材　資本



© 株式会社 Kids Smile Holdings

５年後の経営目標

KIDS SMILE HOLDINGS
キッズスマイル ホールディングス

経営方針

公的サービスである認可保育所と、民間教育サービスである「プレスクール・幼児教室」「学童」を車の両輪としたハイブリッド経営で持続的な成長を実現

事業領域

「認可保育園中心の拡充」から「民間教育サービス中心の拡充」にシフトし、公的サービス分野と民間教育サービス分野の事業構成比を

５年後に 50：50 にする

目標数値

５年後に・・・

施設数
21年3月期比 2倍

売上高
21年3月期比 2倍

© 株式会社 Kids Smile Holdings

５年間の重点的な取り組み

KIDS SMILE HOLDINGS
キッズスマイル ホールディングス

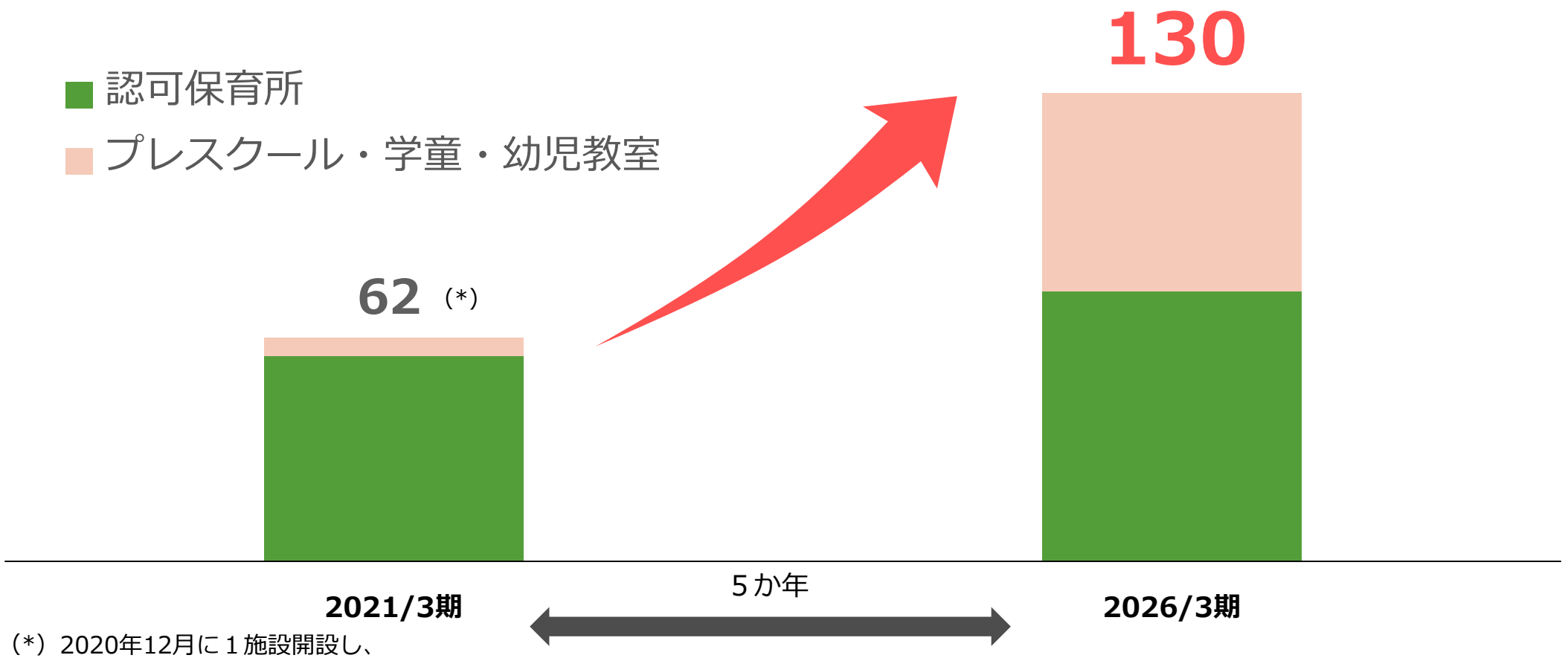
非認知能力の育成を基盤とする質の高い教育サービスの提供

重点取組１ **保育の質・教育プログラムの充実**	人材育成：選ばれる園としての保育スキル・サービスレベルの向上
	教育プログラム開発：非認知能力, 運動, 体操, STEAM, 英語 等
	信頼されるブランドの浸透：選ばれる全国ブランドとしての確立
重点取組 ２ **施設数拡大エリアの拡大**	学童・幼児教室のスピード感を持った拡大（民間教育サービス）
	プレスクール/学童のセカンドライン開発：都心から郊外、大都市圏へ
	展開エリアの拡大：パートナーとの連携強化、フランチャイズ展開
重点取組 ３ **教育を軸とした新たな事業領域の拡大**	新規事業：教育を軸とする他事業者とのアライアンス推進
	海外開拓：サービスモデル確立とパートナー開拓

© 株式会社 Kids Smile Holdings

５年後の成長イメージ：施設数

プレスクール・学童等を拡大し、2倍超へ



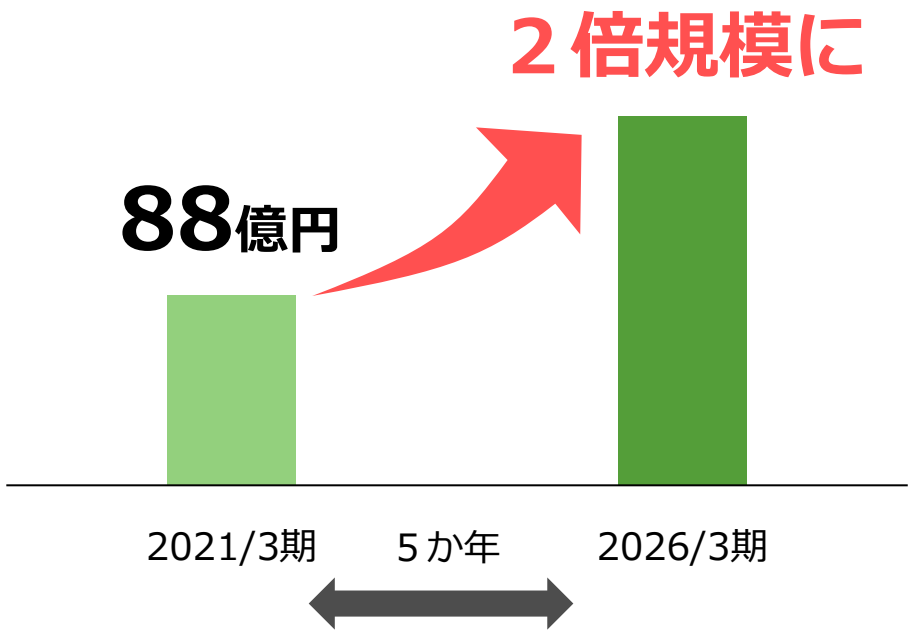
（*）2020年12月に１施設開設し、
2021/3期末には合計62施設となる予定

© 株式会社 Kids Smile Holdings

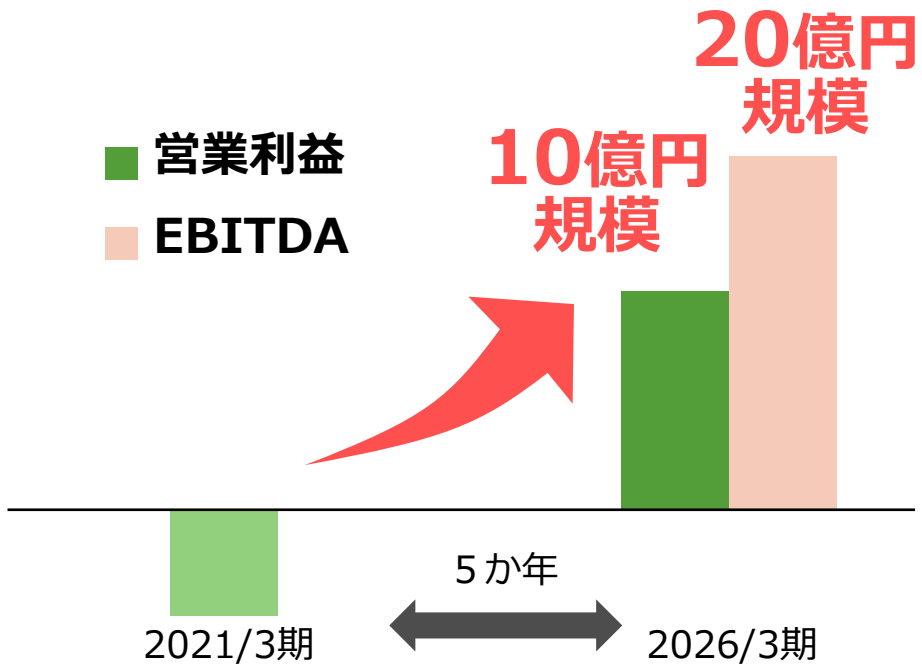
５年後の成長イメージ：売上高／利益

KIDS SMILE HOLDINGS
キッズスマイル ホールディングス

売上高



営業利益/EBITDA



経営指標にEBITDAを追加します。EBITDAは、事業が生み出したキャッシュフローを示す業績指標で、投資先行型である当社業績をフォローするのには望ましい指標と判断しました。

*EBITDA［償却前営業利益］ ＝ 営業利益 ＋ 減価償却費

【当社の重視する経営指標】施設数、売上高、経常利益、売上高経常利益率、EBITDA

© 株式会社 Kids Smile Holdings

免責事項

KIDS SMILE HOLDINGS
キッズスマイル ホールディングス

本資料の取り扱いについて

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。

実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご承知おきください。

© 株式会社 Kids Smile Holdings